

# 臨床治験審査委員会 報告書

令和2年9月29日

高松赤十字病院長 様

委員長 外山芳弘 印

開催日時	令和2年9月18日(金) 16:40～ 17:10		
出席者(委)	外山芳弘、黒川幹夫、大山知代、高坂智則、西岡真喜子、藤岡はる奈、村井由紀子、松原文士、多田玲子、後藤良子、藤川唯啓		
欠席者	石川順英		
オブザーバー	皮膚科 濱田利久	事務局	会計課 藤川唯啓
前回討議 進行状況			
	項目	審議結果	
報告事項	1	前回臨床治験審査委員会報告書について	—
	2	フェリング・ファーマ株式会社の依頼による軽症～中等症の活動期潰瘍性大腸炎患者に対するFE 999315の第Ⅲ相試験について ① 治験の終了について報告されました	—
	3	日本イーライリリー株式会社の依頼による従来治験及び生物学的製剤が不良な中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたLY3074828【I6T-MC-AMAN】の第Ⅲ相試験について ① 試験実施期間延長について報告されました	—
	4	日本イーライリリー株式会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたLY3074828【I6T-MC-AMBG】の第Ⅲ相試験について ① 試験実施期間延長について報告されました	—
討議事項	1	「新規」日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による掌蹠膿疱症(PPP)患者を対象としたSpesolimabの非盲検長期第Ⅱ相試験について ① 治験実施の適否について審議しました	① 審議結果：承認
	2	「新規」ノーベルファーマ株式会社の依頼によるNPC-06の第Ⅱ相臨床試験について ① 治験実施の適否について審議しました	① 審議結果：承認
	3	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病(DKD)と診断された2型糖尿病患者を対象とした心血管系疾患に関するBAY 94-8862(finerenone)の第Ⅲ相試験について ① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました ② 治験に関する変更申請書が提出され、その他(被験者提供レター)についての	① 審議結果：承認 ② 審議結果：承認 (尚、大山委員は審議・採決に参加していない)

	妥当性について審議しました	
4	<p>ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした CNT01275(ウステキヌマブ)の第Ⅲ相試験について</p> <p>① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p> <p>② 治験に関する変更申請書が提出され、治験実施計画書、その他(被験者用説明資料)の変更についての妥当性について審議しました</p>	<p>① 審議結果：承認</p> <p>② 審議結果：承認</p> <p>(尚、黒川副委員長は審議・採決に参加していない)</p>
5	<p>バイエル薬品株式会社の依頼による子宮筋腫患者を対象とした BAY 1002670 (vilaprisan) の第Ⅲ相試験について (Asteroid4)</p> <p>① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p>	<p>① 審議結果：承認</p>
6	<p>日本イーライリリー株式会社の依頼による従来治験及び生物学的製剤が不良な中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした LY3074828 【I6T-MC-AMAN】の第Ⅲ相試験について</p> <p>① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p>	<p>① 審議結果：承認</p> <p>(尚、黒川副委員長は、審議・採決には参加していない)</p>
7	<p>日本イーライリリー株式会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした LY3074828 【I6T-MC-AMBG】の第Ⅲ相試験について</p> <p>① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p>	<p>① 審議結果：承認</p> <p>(尚、黒川副委員長は、審議・採決には参加していない)</p>
8	<p>協和キリン株式会社の依頼による掌蹠膿疱症患者を対象とした KHK4827 の第Ⅲ相プラセボ対照二重盲検比較及び非盲検継続投与試験について</p> <p>① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p> <p>② 治験実施状況報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p>	<p>① 審議結果：承認</p> <p>② 審議結果：承認</p>
9	<p>日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による掌蹠膿疱症(PPP)患者を対象とした BI655130 の第Ⅱ相試験について</p> <p>① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p>	<p>① 審議結果：承認</p>
10	<p>ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ／Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験について</p>	<p>① 審議結果：承認</p> <p>② 審議結果：承認</p>

	<p>① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p> <p>② 治験に関する変更申請書が提出され、治験実施計画書、説明文書、同意文書の変更についての妥当性について審議しました</p>	
11	<p>日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による汎発型膿疱性乾癬(GPP)の既往がある患者を対象とした BI 655130 (Spesolimab) の GPP フレアの再燃予防における有効性及び安全性をプラセボと比較する第Ⅱb相、多施設共同、ランダム化、並行群間比較、二重盲検、プラセボ対照、用量設定試験について</p> <p>① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p>	① 審議結果：承認
12	<p>アッヴィ合同会社の依頼による中等症から重症の掌蹠膿疱症を有する日本の成人被験者を対象とした、リサンキズマブの第Ⅲ相多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検試験について</p> <p>① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p>	① 審議結果：承認
	<p>COVID-19感染拡大に伴い、次回10月から来年3月まで電話を利用して、外部委員会が委員会に参加することを可能にするため、レター（「新型コロナウイルス感染拡大に伴う特例措置での治験審査委員会の開催について」）を各治験依頼者宛てに発出することの適否について審議しました</p>	審議結果：承認
経営会議 上申内容		
他委員会部門 への諮問事項		
備考		